

待望のオープン

理学診療科を新しく開設



整形外科の専用病床を設置

救急医療体制も充実

新しい東陽病院が、今月17日に待望のオープンをします。新しい東陽病院は、耳鼻咽喉科と理学診療科を新しく開設。整形外科の専用病床も設置。救急医療体制も充実した近代的な病院として生まれかわります。

また、病床数も100床に増え、内科・外科・産婦人科に加え整形外科の専用病床が設置さ

れています。
さらに、地域のみなさんから要望の強かつた救急医療体制の充実も図ります。
なお、新しい東陽病院は、高齢化社会を迎える複雑・高度化する医療需要に対応するため、リハビリ室を設置し、予防から治療リハビリまで一體化した病院づくりを目指します。

予防から治療リハビリまで一体化

地域の中核医療機関として期待される新しい東陽病院は5月30日に大勢の関係者のもと、盛大に竣工式を行い、今月17日に待望のオープンを迎えることになりました。

新しい東陽病院は、鉄筋コンクリート造り3階建、延べ建築面積5,997m²で、近代的医療施設として生まれかれます。

診療科目は、内科・外科・



1階は外来診療部門が主
2階は手術室と外科等の病棟
3階は内科・産婦人科の病棟

正面玄関を入れると待合ホールがあり、ホールを中心として右側に外来診療室、左側に事務室と薬局が配置されています。また、ホールの正面奥にはCT室・X線テレビ室・乳房撮影室・超音波室等に近代医療器機を備えたレンタルゲン部門と血液・尿・脳波などの検査をする部門もあります。さらに、高齢化社会に対応するため、新しく設置されたリハビリ室や救急医療の充実